

第42回 全日本都市対抗テニス大会  
(いきいき茨城ゆめ国体テニス競技リハーサル大会)  
実 施 要 項

- 1 主 催 (公財)日本テニス協会 神栖市 神栖市教育委員会  
いきいき茨城ゆめ国体神栖市実行委員会
- 2 主 管 茨城県テニス協会
- 3 後 援 茨城県 茨城県教育委員会 いきいき茨城ゆめ国体・いきいき茨城ゆめ大会実行委員会  
(公財)茨城県体育協会 神栖市体育協会
- 4 特別協賛 住友ゴム工業株式会社、株式会社ダンロップスポーツマーケティング
- 5 期 日 2018年(平成30年)7月26日(木)～29日(日)  
※7月26日(木)は、公式練習日及び代表者・監督会議
- 6 会 場 神栖海浜庭球場「茨城県神栖市南浜1-3」(砂入り人工芝コート24面)
- 7 方 法 全国都市町村を単位とし、男女選手をもって代表チームを編成し、対抗試合を行う。
- 8 参加都市

地域別	都道府県	割当数
北海道地域	北海道	2
東北地域	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	3
関東地域	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	6
北信越地域	新潟、富山、石川、福井、長野	2
東海地域	岐阜、静岡、愛知、三重	3
関西地域	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	5
中国地域	鳥取、島根、岡山、広島、山口	3
四国地域	徳島、香川、愛媛、高知	2
九州地域	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	3
前年度優勝都市	京都市(優勝4都市で抽選)	1
開催地代表都市	神栖市	1
次期開催市	鹿児島市(鹿児島国体開催市)	1
計		32

- 9 チーム編成 一般男子、一般女子、ベテラン1部男子、ベテラン1部女子、ベテラン2部男子(各2名～3名)  
監督、マネージャー各1名(監督・マネージャーは選手兼任可能。) 合計12名以内
- 10 参加資格 (1)参加は市区町村単位を原則とする。ただしチーム編成ができない場合は当該都道府県内で編成できるものとする。  
(2)居住地からの参加:当該地(区内)市町村に2018年(平成30年)4月1日以前から引き続き居住している者。  
(3)勤務地からの参加:当該地(区内)市町村に2018年(平成30年)4月1日以前から引き続き勤務している者。  
(4)ふるさと選手制度での参加:一般男子・女子の選手は「国民体育大会ふるさと選手制度」を利用して参加できるが、その「ふるさと」は卒業中学校・卒業高等学校のいずれかの所在地が属する都道府県で事前に該当地テニス協会に「ふるさと選手申請届」の提出を済ませること。(体育協会への届出は不要)  
(5)ベテラン1部・ベテラン2部について  
ベテラン1部:満45歳以上…1973年(昭和48年)12月31日以前に出生の男女とする。  
ベテラン2部:満55歳以上…1963年(昭和38年)12月31日以前に出生の男子とする。
- 11 選手の変更と追加 選手の変更及び追加は、総人数12名を超えない範囲で行うことができる。また、変更及び追加は所定の用紙で速やかに代表者・監督会議前までに「16 参加申込」宛に提出する。
- 12 試合方法 (1)本戦は32チームでトーナメントを行い、優勝を決定する。  
(2)コンソレーションは、1回戦敗者16チームによるトーナメントを行い、優勝を決定する。  
(3)本戦、コンソレーションとも試合はすべて8ゲームプロセット、セミアドバンテージ方式で行う。  
(4)各対抗の試合順は下記により行う。 ※試合順は都合により変更することもある。  
1) 一般女子複 2) 一般男子複 3) ベテラン1部男子複 4) ベテラン1部女子複  
5) ベテラン2部男子複 6) 一般女子単 7) 一般男子単  
複種目は全部行い、その後、勝敗決定後の試合は打ち切る。  
(5)サスペンションポイント制度(JTA TENNIS RULE BOOK 2018、165～166ページ)を導入する。  
(6)天候等の事情で、試合方法などを変更する場合がある。
- 13 試合球 ダンロップフォート[(公財)日本テニス協会公認球] ※ 7ゲームでボールチェンジ

- 14 表 彰 (1)本戦のベスト8以上及びコンソレーションの優勝・準優勝の各都市には、賞状が授与される。  
(2)本戦の優勝・準優勝都市には、(公財)日本テニス協会より優勝・準優勝杯が授与される。  
(3)本戦の優勝・準優勝・第3位及びコンソレーション優勝・準優勝の各都市選手・監督にはメダルが授与される。  
(4)本戦の優勝・準優勝都市には、ダンロップスポーツ株式会社よりダンロップ杯が授与される。
- 15 参加料 1チーム30, 500円 ※本大会はワンコイン制度の対象大会である。  
(参加料30, 000円(税込)+ワンコイン制度金500円=30, 500円)
- 振込先 <sup>じょうようぎんこう</sup>常陽銀行 県庁支店 普通預金 店番033 口座番号 1321009  
口座名 茨城県テニス協会 国体事務局 代表 <sup>はくと もとみ</sup>白戸 元文
- 16 参加申込 参加申込は別紙申込書で、関連団体長了解の上、予選記録・参加料振込控えデータを添付し6月8日(金)【必着】までに、下記2箇所宛に電子メール(※PDFファイル)にて送付すること。
- (1) 茨城県テニス協会国体事務局 全日本都市対抗テニス大会担当者 宛  
**[ibakokutai@ibta-tennis.jp](mailto:ibakokutai@ibta-tennis.jp)** 大会問合先 携帯電話番号070(4347)7720

(2) (公財)日本テニス協会 全日本都市対抗テニス大会担当者 宛  
**[mail@jta-tennis.or.jp](mailto:mail@jta-tennis.or.jp)**
- ※参加申込書の様式は茨城県テニス協会公式ホームページに掲載する。  
<http://www.ibta-tennis.jp/blog/main>
- 17 代表チームの決定 (1)各都道府県は、地域予選に出場する代表チームを決定する。  
(2)各地域協会は、本大会に出場する代表チームを期限内に決定する。  
(3)試合期日・会場等は、各都道府県協会及び各地域協会で決定する。  
(4)チーム編成・参加資格・申込書は、本大会に準ずる。
- 18 組合せ会議 日時 6月20日(水) 14:00～16:00  
会場 神栖市武道館  
〒314-0121 茨城県神栖市溝口4991-10 電話 0299-96-7700
- 19 代表者・監督会議 日時 7月26日(木) 17:00～  
会場 鹿島セントラルホテル「鳳凰の間 東I」  
〒314-0144 茨城県神栖市大野原4-7-11 電話 0299-95-5511(代)
- (1)出場チームの代表者は、必ず代表者・監督会議に参加する。  
(2)優勝杯返還・特別表彰は、代表者・監督会議の場で行う。  
(3)本会議は、大会公式行事なので、服装に留意する。(Tシャツ、サンダル等は不可。)
- 20 競技日程 7月27日(金) 本戦 1回戦、コンソレーション 1回戦  
7月28日(土) 本戦 2回戦・3回戦、コンソレーション 2回戦・準決勝  
7月29日(日) 本戦 準決勝・決勝、コンソレーション 決勝
- 21 表彰式 日時 7月29日(日) 決勝戦終了後(14時以降)  
会場 神栖海浜庭球場  
※本戦優勝・準優勝・第3位及びコンソレーション優勝・準優勝の各都市は表彰式に参加する。
- 22 宿泊・弁当 宿泊を希望の参加チームは、必ず別紙(宿泊・弁当予約申込書兼来会・計画輸送利用意向調査票)より、申し込むこと。  
(1)申込方法 所定の申込書により下記へ申し込むこと。  
(2)申込先 〒310-0026 茨城県水戸市泉町2-2-33 水戸泉町ビル  
名鉄観光サービス株式会社 水戸支店  
「第42回全日本都市対抗テニス大会 宿泊・弁当担当」  
担当: 近藤・一澤  
電話 029-221-4528 FAX 029-221-4510  
(3)申込期限 平成30年6月8日(金)【必着】  
(4)その他 詳しくは「宿泊・弁当・計画輸送のしおり」を参照すること。
- 23 輸送・交通 (1)計画輸送は、配宿を希望したチームのみ実施する。  
(2)自主移動により、自家用車またはレンタカー等で来場する場合は、計画輸送利用意向調査票にて回答する。  
※選手・監督用駐車場利用許可証を後日送付します。
- 24 その他 (1)主催者は、傷害補償責任は一切負わない。なお、参加者は健康保険証を持参する。  
(2)参加選手・監督は、(公財)スポーツ安全協会(<http://www.sportsanzen.org/>)等の傷害保険に加入することが望ましい。  
(3)本大会申込書に記載された個人情報については、本大会資料のみに使用するほか、(公財)日本テニス協会の各種別ランキングに掲載し公開することがある。  
また、大会の記録として本協会の情報紙等に掲載することがある。  
なお、その他の個人情報については、本人の同意を得ることなく第三者に提供しない。  
(4)大会期間中に撮影された写真は、いきいき茨城ゆめ国体神栖市実行委員会及び神栖市が作成する報告書、広報誌紙、ホームページ等に掲載されることがある。